

【別添 1】

令和5年度県立学校部活動実態調査 実施要項

1. 目的 県立学校部活動における暴力・暴言・ハラスメント等の実態を把握し、部活動の在り方の改善を図るための基礎資料とする。
※本調査は教職員の懲戒等に関連するものではない。
2. 対象 県立学校（県立中学校除く）
 - ・管理職（校長・副校長・教頭）※事務長は除く
 - ・部活動指導者（教職員・部活動指導員・外部コーチ）
 - ・部員（1～3年生）（定通制は1～4年生）
 - ・部員の保護者（1～3年生）（定通制は1～4年生）※調査対象は運動系・文化系（同好会含む）の全部活動とする。
※教職員とは、部活動顧問を担当している全ての教職員とする。
※特別支援学校については、部活動のある学校のみ、可能な範囲での回答をお願いします。
3. 調査対象期間 令和5年4月から令和5年11月末迄に発生した事案について回答する。
4. 回答期間 令和5年12月18日（月）から令和6年1月26日（金）迄とする。
5. 回答方法
（1）Office365内のFormsを活用し、QRコード（①管理者用、②指導者用、③部員用、④保護者用）から回答する。
※ 各学校で管理者より、部員にQRコード（部員用）を配布し、回答方法を説明する場を設けること。また、保護者用QRコードも生徒に配布し、保護者へ手渡すよう伝えること。
（例）学年毎体育館に集合させ説明し、自宅で個人のスマホで回答する等。
※ 質問項目については、別紙「令和5年度県立学校部活動実態調査(管理職用)(教職員・部活動指導員・外部コーチ用)(部員用)(保護者用)」を参照。
6. 調査結果報告・公表
（1）2月初旬をメドに各学校あて全体及び各学校の集計結果を報告する。
（2）3月初旬をメドに全体集計結果を公表する。
7. 留意事項
（1）部員回答は各自のスマホ等を利用させ、回答の際は、周囲に教職員を配置しないよう留意すること。自宅等での回答も可とする。
（2）部活動顧問等が、各学校の部員・保護者回答を確認することのないよう留意すること。